



**タイムスリップした気分！**

東町地内

4月26日(土)

鳥取城跡中ノ御門の完成を記念した開門式にあわせて、関連イベントが開催されました。来場者は伝統技術を体験したり、説明を聞いたりして、歴史に触れていました。また、久松公園と宝隆院庭園でマルシェが開かれ、風情ある空間でゆったりとした時間を過ごしました。



**伝統の舞 厳かに**

河原町河原地内

4月28日(月)

市杵島姫命を祭る樋口神社で、春祭りの宵宮に、人々の幸せを願って麒麟獅子舞が奉納されました。軽快で躍動的な笛、太鼓、鉦の音が鳴り響くなか、穏やかに荘厳な舞はおよそ40分続き、神社は神秘的な空気に包まれました。翌日の大祭では、氏子の家々を回りながら舞いました。



**伝統行事 御幸祭**

国府町宮下地内

4月20日(日)

因幡国一の宮の宇倍神社で春祭り「御幸祭」が開催されました。およそ100人が参加した御幸行列では、榊、子ども神輿、やっこ、大神輿が連なり、町内を練り歩きました。参加者の「チヨースー」の掛け声や笛の音が町中に響き、活気にあふれる一日となりました。



**ウォーキング後のご褒美**

鹿野町寺内地内

4月30日(水)

やってみよう！でー(Do)に合わせて浜村地区公民館が「子どもいちごウォーキング」を開催し、小学生25人が参加しました。道の駅西いなば気楽里から鹿野温泉いちご農園までおよそ2キロを歩き、いちご狩りを体験。甘酸っぱいいちごをほおばり、旬の味を堪能しました。



**交通安全ルールを守ろう！**

福部町高江地内

4月10日(木)

福部未来学園で「春の交通安全教室」が開催され、横断歩道の正しい渡り方や自転車の安全な走行について学びました。1〜4年生は実際に学校近くの横断歩道へ行き、声を出して左右を確認し、手を高く上げて渡る練習をしました。楽しく交通安全を学ぶ機会となりました。



**青谷町の歴史を再発見！**

青谷町青谷地内

4月19日(土)〜5月18日(日)

鳥取市あおや郷土館で「旧気高郡青谷町合併70周年 旧青谷町役場・旧青谷中央公民館所蔵美術品・写真展」が開催されました。当時の写真や資料が展示され、合併までのあゆみが紹介されています。懐かしさだけでなく新たな発見もあり、青谷町の原点を知る貴重な機会となりました。



**日本の魅力を砂で表現**

福部町湯山地内

4月25日(金)

鳥取砂丘砂の美術館では、4月25日に第16期展示「砂で世界旅行・日本」が開幕しました。世界12カ国20人の砂像彫刻家が集結し、壮大なスケールの19作品を制作。奈良の大仏など日本を代表する世界遺産をはじめ、世界から注目を集める日本文化が砂で表現されています。



**小学生が梨の交配作業を体験**

佐治町高山地内

4月22日(火)

佐治小学校の3年生3人が総合学習として梨の交配作業を体験しました。子どもたちは、地元農家から梨ができるまでの過程や交配作業を教わったあと、筆を使って白い梨の花に花粉をつけていききました。「めしべに花粉をつけるのが難しかった」などの感想を話していました。



**鳥の劇場 新施設が完成！**

鹿野町鹿野地内

4月26日(土)

旧鹿野小学校校舎跡地に鳥の劇場の新施設が完成し、関係者や地域住民にお披露目会が行われました。この施設は、鳥の劇場のバックヤードであるとともに、地域住民や来訪者の交流の場になります。今年度は残りの旧校舎を解体し、駐車場や通路の舗装、広場の整備を進める予定です。



**清流を元気に泳ぐ鯉のぼり**

用瀬町用瀬地内

5月1日(木)

用瀬地区を流れる瀬戸川に、用瀬地区まちづくり協議会と千代南中学生ボランティアが鯉のぼりを設置しました。4カ所の瀬に合計12匹設置された鯉のぼりとともに武者人形を乗せた小舟や水車も設置され、5月5日まで元気に泳ぎながら子どもたちの健やかな成長を見守りました。